※太ワクの中をすべて記入してください。(不明な点は、施設にご相談ください。)
※□欄は、該当するものに×を記入してください。

# 指定介護老人福祉施設等入所申込書

	フ	リガ	゛ナ						保険者	名		<u> </u>			<del>, ,</del>		
	氏		名						被保険者	番号							
入	生	年 月	日	明・フ	大・昕	3	年	月	日	(	)歳		性別	(男	-	女)	)
所				₹	_												
を希	現	住 	所							電話	番号		_		_		
望				護認定を													
	≘क्रा		-				> <del>要</del> 介 戊・令和		1 · E 月		3 ら平成		•	• ! E	5 ) 月	F	まで
すっ	認定			変更申請				·	- <u>力</u> 日申請)					<del>「</del> 年			
る	状		巨刀	<b>多</b> 史中萌	T (T	-IX Тл/	<u>+</u>	<i>–</i>	口中间)	史初中	請中( <del>-</del>	十八 -	<b>ካ</b> የሀ	-	月		申請)
者	況		要介	護認定で	を受け	けていた	ない			I							
			認定	官申請中	(平成	・令和	年	月	日申請)	口要:	支援の	認定を	受けて	いる			
		Ħ	世帯状	:況			居家族#	がいな	い(一人暮	事らし)			居家族	<b>ミがし</b>	いる		
				口介	護する	 る者が	いないナ	こめ									
	折をネ	希望す					–		害」、「疾症					が困	難なが	ため	
理			由						から、十分 ハかみ誰ぉ				こめ				
│〔該当	当する	ものに	t )			-			分な介護が められてい				ト護が	<b></b> 和難	なたと	βþ	
す/	くて選	んで		□ 元 □ そ		(	,	/I C + J +	0,00,000	<b>U</b> /4 (			1 4270		0.72		)
しださ	さい。		J														
																	J
—— 指	定介	護老.	 人福祉	 :施設	000	20	施設	Ę ×	×××殿								
									***								
							みます。		∖ <del>-</del> #++छ=	<del>₩ ±</del> -	+m-++	11h 1 <del>-1</del>	· <del>/</del>	-+∞ L	<i> </i>		, <del>_</del> 7
									↑護支援事 と、市町村						-	•	
				、 に同意			E. O 04 )	0 04,	20 1000111	,, , <u>,</u> ,	71 112.	.12	к ц ч, ч	- ( )	<b>4771</b> 1	~ '	N
	令和	:n	左	月	_												
	тэ 1	Ч	年	Я	日												
		(申込	_者)	住	所												
				氏	名						印	( <u>続</u>	柄)				
+8.11	<b></b>	·古4/2 -	<b>-</b> \														
<b> </b>	白(:	連絡的	て/														

氏名:	続柄:	電話番号:
〒: 住所:		

- ※太ワクの中をすべて記入してください。(不明な点は、施設にご相談ください。)
- ※口欄は、該当するものに×を記入してください。

### ◎介護者・家族等の状況

	HA H	231737	,, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,								
	続柄	氏	名	年齢	入所希 望者と	住	所	電	話	備	考
家					同居						
					別居						
┃ ┃ 族					同居						
"^					別居						
構					同居 •						
円					別居同居						
成					別居						
八					同居						
					• 別居						
	フ	リガナ		•		年 齢	本人との関係		備	考	
	氏	名									
			□ 疾病 (	~ <具体に	的に>						)
	健	康 状 態									J
			□ 健康	_							
١.							護困難な状態で		5—4 7		
主			凵 仕事や   〈<具体的		望者以外(0)	人の有病寺	があり、介護国	11難な状態	までめる		)
	A =	# - 1555									J
た	りに	蒦の状況	□ 多少介		能であるが	、常時の介	護は困難な状態	態である			)
				13107							J
る			□ 介護可	能な状態	態である						
	介訂	蒦の場所	□ 自宅	□ ¾	病院又は介	:護老人保健	建施設 口	その他の	施設に入	、所中	
介	介	護歴			年	月頃か	ら介護してい	る(期	間:約		年)
護			□なし								
豆	介記	蒦協力者	  □ 随時あ	らり (氏	· <b>名</b>			続柯	<u> </u>		)
者	У 1 н.	211111111111111111111111111111111111111									_ ′
111			□ 常時あ			誰た! ブハス	上で困っているこ	続材 - L かい	<u> </u>		_ )
				. 50,00	- 、 で の	設全 している	工で困りていると	- C '& C ]			
	意	見									
1			1								

申込者名	
中心省石	

### ◎入所希望者の状況

		│□ 他の施設や医療機関に入っている │
		- 所 在 地:
		・入 所 又 は 入 院 時 期 : 平成 ・ 令和 年 月から入所(入院)している。
	サ	・施設や医療機関から退所(退院)を求められているか。( いる ・ いない )
	Ι	□ 以前、指定介護老人福祉施設に入所していたが、医療機関に入院するため退所した
	ビ	・入所していた施設名:( 市・町・村)
	ス	・退所した時期:平成・令和 年 月退所
入	等	□ 在宅で介護保険の居宅サービス(訪問・通所系サービス及び短期入所)を受けている
所	の	□ 訪問介護 (□ 毎日 □ 週 4~6 日 □ 週 3 日以下) □ 訪問入浴介護 (□ 週 3 回以上 □ 週 2 回以下)
	利	□ 訪問看護 (□ 毎日 □ 週 4~6 日 □ 週 3 日以下)
希	用	□ 訪問リハビリテーション (□ 毎日 □ 週4~6日 □ 週3日以下) □ 通所介護 (□ 毎日 □ 週4~6日 □ 週3日以下)
望	状	□ 通所リハビリテーション (□ 毎日 □ 週 4~6 日 □ 週 3 日以下)
王	況	□ 短期入所生活介護 (最近3か月の利用日数 日)
者		□ 短期入所療養介護 (最近3か月の利用日数 日) □ 小規模多機能型居宅介護
		□ その他 ( )
の		※その他、居宅サービス等が充分に受けられない理由など特にありましたらお書きください。
状		
		「
		┃□ 他施設又は医療機関に入所・入院中であるが、退所後、行き場がない
況	/ <del>/</del>	ロー他他設文は医療機関に入所・入院中であるが、返所後、行き場がない   (理由) 
況	住宅の	
況	住宅の状況	(理由)
況	住宅の状況	(理由) □ 段差・手すり・浴室・トイレ・居室の広さなどが介護に適さず、住宅改修も困難である
況	Ⅰ状Ⅰ	<ul><li>(理由)</li><li>□ 段差・手すり・浴室・トイレ・居室の広さなどが介護に適さず、住宅改修も困難である(理由)</li><li>その他、住宅の状況で困っていること等ありましたら、お書きください。</li><li>〔</li></ul>
況	状 況 	<ul> <li>(理由)</li> <li>□ 段差・手すり・浴室・トイレ・居室の広さなどが介護に適さず、住宅改修も困難である(理由)</li> <li>その他、住宅の状況で困っていること等ありましたら、お書きください。</li> <li>□認知症などによる症状(頻繁にみられるもの)がある □ 認知症などによる症状はない</li> </ul>
況	状 況 	(理由)  □ 段差・手すり・浴室・トイレ・居室の広さなどが介護に適さず、住宅改修も困難である(理由)  その他、住宅の状況で困っていること等ありましたら、お書きください。  □認知症などによる症状(頻繁にみられるもの)がある □ 認知症などによる症状はない □ 徘徊(室内を含む) □ 暴言や暴力がある □ 不潔行為(排泄物をいじるなど) □ 妄想(物を盗られたなど) □ 介護拒否(入浴、着替えなど) □ 幻覚(現実にないものが見える)
況	状 況 	<ul> <li>(理由)</li> <li>□ 段差・手すり・浴室・トイレ・居室の広さなどが介護に適さず、住宅改修も困難である(理由)</li> <li>その他、住宅の状況で困っていること等ありましたら、お書きください。</li> <li>□認知症などによる症状(頻繁にみられるもの)がある □ 認知症などによる症状はない □ 徘徊(室内を含む) □ 暴言や暴力がある □ 不潔行為(排泄物をいじるなど) □ 安想(物を盗られたなど) □ 介護拒否(入浴、着替えなど) □ 幻覚(現実にないものが見える) □ 不穏(いらいらしている) □ 抑うつ状態(ふさぎこんでいる) □ 異食(食べ物以外を口にする)</li> </ul>
況	Ⅰ状Ⅰ	(理由)  □ 段差・手すり・浴室・トイレ・居室の広さなどが介護に適さず、住宅改修も困難である(理由)  その他、住宅の状況で困っていること等ありましたら、お書きください。  □認知症などによる症状(頻繁にみられるもの)がある □ 認知症などによる症状はない □ 徘徊(室内を含む) □ 暴言や暴力がある □ 不潔行為(排泄物をいじるなど) □ 妄想(物を盗られたなど) □ 介護拒否(入浴、着替えなど) □ 幻覚(現実にないものが見える)
況	状 況 	<ul> <li>(理由)</li> <li>□ 段差・手すり・浴室・トイレ・居室の広さなどが介護に適さず、住宅改修も困難である(理由)</li> <li>その他、住宅の状況で困っていること等ありましたら、お書きください。</li> <li>□認知症などによる症状(頻繁にみられるもの)がある □ 認知症などによる症状はない □ 徘徊(室内を含む) □ 暴言や暴力がある □ 不潔行為(排泄物をいじるなど) □ 妄想(物を盗られたなど) □ 介護拒否(入浴、着替えなど) □ 幻覚(現実にないものが見える) □ 不穏(いらいらしている) □ 抑うつ状態(ふさぎこんでいる) □ 異食(食べ物以外を口にする) □ 昼夜の逆転がある □ 大声や奇声を出す □ 物を集める、無断で持ってくる</li> </ul>
	状 況 	<ul> <li>(理由)</li> <li>□ 段差・手すり・浴室・トイレ・居室の広さなどが介護に適さず、住宅改修も困難である(理由)</li> <li>その他、住宅の状況で困っていること等ありましたら、お書きください。</li> <li>□認知症などによる症状(頻繁にみられるもの)がある □ 認知症などによる症状はない □ 徘徊(室内を含む) □ 暴言や暴力がある □ 不潔行為(排泄物をいじるなど) □ 安想(物を盗られたなど) □ 介護拒否(入浴、着替えなど) □ 幻覚(現実にないものが見える) □ 不穏(いらいらしている) □ 抑うつ状態(ふさぎこんでいる) □ 異食(食べ物以外を口にする) □ 昼夜の逆転がある □ 大声や奇声を出す □ 物を集める、無断で持ってくる □ その他(</li> </ul>
	状況 認知症などの状況	<ul> <li>(理由)</li> <li>□ 段差・手すり・浴室・トイレ・居室の広さなどが介護に適さず、住宅改修も困難である(理由)</li> <li>その他、住宅の状況で困っていること等ありましたら、お書きください。</li> <li>□認知症などによる症状(頻繁にみられるもの)がある □ 認知症などによる症状はない □ 徘徊(室内を含む) □ 暴言や暴力がある □ 不潔行為(排泄物をいじるなど) □ 妄想(物を盗られたなど) □ 介護拒否(入浴、着替えなど) □ 幻覚(現実にないものが見える) □ 不穏(いらいらしている) □ 抑うつ状態(ふさぎこんでいる) □ 異食(食べ物以外を口にする) □ 昼夜の逆転がある □ 大声や奇声を出す □ 物を集める、無断で持ってくる □ その他(</li> <li>要介護1又は2の方が入所するためには、下記のいずれかに該当することが必要です。</li> </ul>
	状況 認知症などの状況 特例の	<ul> <li>(理由)</li> <li>□ 段差・手すり・浴室・トイレ・居室の広さなどが介護に適さず、住宅改修も困難である(理由)</li> <li>その他、住宅の状況で困っていること等ありましたら、お書きください。</li> <li>□ 認知症などによる症状(頻繁にみられるもの)がある □ 認知症などによる症状はない(単細(室内を含む) □ 暴言や暴力がある □ 不潔行為(排泄物をいじるなど)□ 安憩(物を盗られたなど)□ 介護拒否(入浴、着替えなど)□ 幻覚(現実にないものが見える)□ 不穏(いらいらしている)□ 抑うつ状態(ふさぎこんでいる)□ 異食(食べ物以外を口にする)□ 昼夜の逆転がある □ 大声や奇声を出す □ 物を集める、無断で持ってくる□ その他(</li> <li>要介護1又は2の方が入所するためには、下記のいずれかに該当することが必要です。ご自身の判断で該当すると思われる項目に印をつけてください。</li> <li>□ 認知症である者であって、日常生活に支障を来すような症状・行動や意志疎通の困難さが頻繁に見られる。</li> </ul>
	状況 認知症などの状況 特例入	(理由)  □ 段差・手すり・浴室・トイレ・居室の広さなどが介護に適さず、住宅改修も困難である(理由)  その他、住宅の状況で困っていること等ありましたら、お書きください。  □ 認知症などによる症状(頻繁にみられるもの)がある □ 認知症などによる症状はない(排徊(室内を含む) □ 暴言や暴力がある □ 不潔行為(排泄物をいじるなど)□ 安想(物を盗られたなど)□ 介護拒否(入浴、着替えなど)□ 幻覚(現実にないものが見える)□ 不穏(いらいらしている)□ 抑うつ状態(ふさぎこんでいる)□ 異食(食べ物以外を口にする)□ 昼夜の逆転がある □ 大声や奇声を出す □ 物を集める、無断で持ってくる□ その他(  要介護 1 又は2の方が入所するためには、下記のいずれかに該当することが必要です。ご自身の判断で該当すると思われる項目に印をつけてください。  □ 認知症である者であって、日常生活に支障を来すような症状・行動や意志疎通の困難さが頻繁に
入所希望者が要介護1	状況 認知症などの状況 特例入所の	<ul> <li>(理由)</li> <li>□ 段差・手すり・浴室・トイレ・居室の広さなどが介護に適さず、住宅改修も困難である(理由)</li> <li>その他、住宅の状況で困っていること等ありましたら、お書きください。</li> <li>□ 認知症などによる症状(頻繁にみられるもの)がある □ 認知症などによる症状はない □ 徘徊(室内を含む) □ 暴言や暴力がある □ 不潔行為(排泄物をいじるなど) □ 分護拒否(入浴、着替えなど) □ 幻覚(現実にないものが見える) □ 不穏(いらいらしている) □ 抑うつ状態(ふさぎこんでいる) □ 異食(食べ物以外を口にする) □ 昼夜の逆転がある □ 大声や奇声を出す □ 物を集める、無断で持ってくる □ その他(</li> <li>要介護1又は2の方が入所するためには、下記のいずれかに該当することが必要です。 ご自身の判断で該当すると思われる項目に印をつけてください。</li> <li>□ 認知症である者であって、日常生活に支障を来すような症状・行動や意志疎通の困難さが頻繁に見られる。 □ 知的障害・精神障害等を伴い、日常生活に支障を来すような症状・行動や意志疎通の困難さ等が頻繁に見られる。 □ 家族等による深刻な虐待が疑われること等により、心身の安全・安心の確保が困難である。</li> </ul>
入所希望者が要介護1・	状況 認知症などの状況 特例入所	<ul> <li>(理由)</li> <li>□ 段差・手すり・浴室・トイレ・居室の広さなどが介護に適さず、住宅改修も困難である(理由)</li> <li>その他、住宅の状況で困っていること等ありましたら、お書きください。</li> <li>□ 認知症などによる症状(頻繁にみられるもの)がある □ 認知症などによる症状はない □ 郷値(室内を含む) □ 暴言や暴力がある □ 不潔行為(排泄物をいじるなど) □ 分護拒否(入浴、着替えなど) □ 幻覚(現実にないものが見える) □ 不穏(いらいらしている) □ 加うつ状態(ふさぎこんでいる) □ 異食(食べ物以外を口にする) □ 昼夜の逆転がある □ 大声や奇声を出す □ 物を集める、無断で持ってくる □ その他(</li> <li>要介護1又は2の方が入所するためには、下記のいずれかに該当することが必要です。ご自身の判断で該当すると思われる項目に印をつけてください。</li> <li>□ 認知症である者であって、日常生活に支障を来すような症状・行動や意志疎通の困難さが頻繁に見られる。</li> <li>□ 知的障害・精神障害等を伴い、日常生活に支障を来すような症状・行動や意志疎通の困難さ等が頻繁に見られる。</li> <li>□ 知的障害・精神障害等を伴い、日常生活に支障を来すような症状・行動や意志疎通の困難さ等が頻繁に見られる。</li> <li>□ 家族等による深刻な虐待が疑われること等により、心身の安全・安心の確保が困難である。</li> <li>□ 単身世帯である、同居家族が高齢又は病弱である等により家族等による支援が期待できず、かつ、</li> </ul>
入所希望者が要介護1	状況 認知症などの状況 特例入所の申	<ul> <li>(理由)</li> <li>□ 段差・手すり・浴室・トイレ・居室の広さなどが介護に適さず、住宅改修も困難である(理由)</li> <li>その他、住宅の状況で困っていること等ありましたら、お書きください。</li> <li>□ 認知症などによる症状(頻繁にみられるもの)がある □ 認知症などによる症状はない □ 徘徊(室内を含む) □ 暴言や暴力がある □ 不潔行為(排泄物をいじるなど) □ 分護拒否(入浴、着替えなど) □ 幻覚(現実にないものが見える) □ 不穏(いらいらしている) □ 抑うつ状態(ふさぎこんでいる) □ 異食(食べ物以外を口にする) □ 昼夜の逆転がある □ 大声や奇声を出す □ 物を集める、無断で持ってくる □ その他(</li> <li>要介護1又は2の方が入所するためには、下記のいずれかに該当することが必要です。 ご自身の判断で該当すると思われる項目に印をつけてください。</li> <li>□ 認知症である者であって、日常生活に支障を来すような症状・行動や意志疎通の困難さが頻繁に見られる。 □ 知的障害・精神障害等を伴い、日常生活に支障を来すような症状・行動や意志疎通の困難さ等が頻繁に見られる。 □ 家族等による深刻な虐待が疑われること等により、心身の安全・安心の確保が困難である。</li> </ul>

※太ワクの中をすべて記入してください。(不明な点は、施設にご相談ください。) ※□欄は、該当するものに×を記入してください。

711 - IN110	·					
入	医	□ 経管栄養 □その他(	▶ □ 胃ろう	□ 在宅酸素	□ インシュリン注射	
		口ての他(	•		)	
所 希	療	<現在療養	中の病気・特記事項等	<b>等</b> >		
望 者	の					
			(病院名)			
の 状	状	l 主治医	(医師名)			
況	況		(住所)			
770	7,0		(電話番号)	_	_	

	担当介護支援専門員 氏名	事業所名	連絡先電話番号
	認知症高齢者の日常生活自立度	I · IIa · IIb · I	Ia· IIb · Ⅳ · M
介	障害高齢者の日常生活自立度	J1 · J2 · A1 · A2 ·	B1 · B2 · C1 · C2
護	在宅サービス利用率	9/	あ(直近3ケ月の平均)
支	意見等 { 特例入所の要件(※要 緊急性などの意見を記	介護1・2の場合のみ)に該当 入してください。	するかや、入所の必要性
援			
専			
門			
員			
記			
入			
欄			
	※要介護 1・2の方の「特例入所」の要件 ①認知症である者であって、日常生活 ②知的障害・精神障害等を伴い、日常生 ③家族等による深刻な虐待が疑われる。 ④単身世帯である。同居家族が高齢又は サービスや生活支援の供給が不十分で	こ支障を来すような症状・行動や意志碑 生活に支障を来すような症状・行動や意 こと等により、心身の安全・安心の確保 は病弱である等により家族等による支持	記志疎通の困難さが頻繁に見られる。 とが困難である。

	人	<u> </u>	込書	受作	t 日	令和	年	月	H		
	入	所	決	定	日	令和	年	月	日		
施											
設											
記											
入											
欄											

#### 入所申込にあたっての説明書

様の入所申込は、令和年月日に受	受け付けました。
-----------------	----------

入所の決定は、申し込み順ではなく、入所の必要性を総合的に評価して決定することとしております。後から申し込んだ方でも、入所の必要性が高いと判断されれば、先の方より早く入所していただくこととなります。

入所決定のために必要ですので、要介護度など入所申込書の記載事項のほか、本人や家族の状況 に変化かあった場合は、必ず下記に状況を連絡してください。

なお、入所申し込みをされたにも関わらず、申込者の都合などにより一時辞退があった場合は、 順位を繰り下げる取り扱いをさせていただきます。さらに、再度の辞退があった場合は受付簿から 削除させていただきます。

何かわからないこと、問い合わせたいことがございましたら、遠慮なく下記担当者にお聞き下さるようお願いいたします。

鹿児島市〇〇〇町〇〇番〇〇号 特別養護老人ホーム〇〇〇園

施設長 〇〇 〇〇

電 話 099-000-0000

FAX 099-000-0000

担当者:OO、OO

上記について、説明いたしました。

令和 年 月 日 特別養護老人ホーム〇〇〇園 説明担当者:

上記について、説明を受けました。

令和 年 月 日

住 所: 氏 名:

申込者との続柄:

## 介護老人福祉施設入所申込受付簿

施設長	受付者

受付番号	7 50	出った	年月日	被保険者番号	フリ	<b>カ</b> ゙ †	· 生年月日	要介護度	現住所・連絡先	居宅介護支援事業者等		入所  1・2)
文刊留石	八月	中心。	<b>+</b>	<b>似体</b> 快有 <b>省</b> 与	氏	名	生平月口	安川茂及	現住別・建裕元	店七月喪又饭事未有寺	報告日	意見 受理日
亚什妥口	状況変更届出日 要介護度 備				<b>#</b>	考		<b>海奴と笠の赤</b> 亜	居宅介護支援事業者等		入所  1・2)	
文刊留石	け番号 状況変更届出日 	安川・護皮	<b>№</b> 75				連絡先等の変更	の変更	報告日	意見 受理日		
		•										

双八亚口		3 =		入所検討委員会による判定点数											
	受付番号	入所検討年月日		要介護度	認知の状態	介護者・家族等の状況	サービス等の利用状況	住宅の状況	住宅の状況 (入所検討		特記事項 討委員会による点数)		入所順位	備	考